

REPORT 2014

2014年9月末の状況



JAバンク石川信連

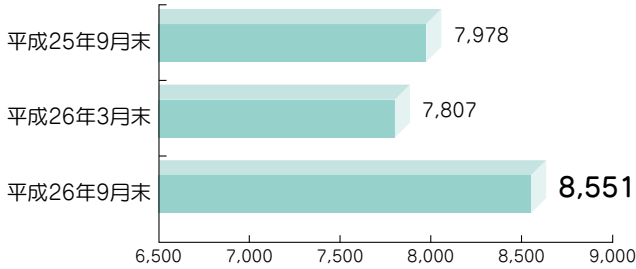
JAバンク石川信連の財務状況等について

本資料に掲載されている計数は、平成26年9月末仮決算に基づいております。

主要勘定の状況

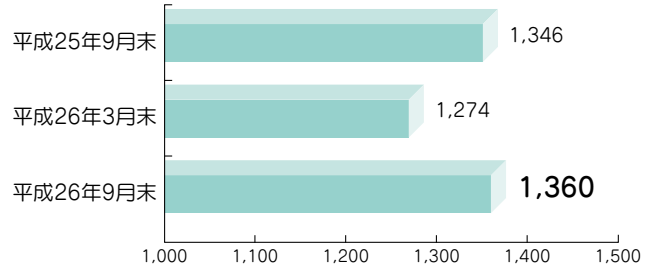
【貯金】

(単位：億円)



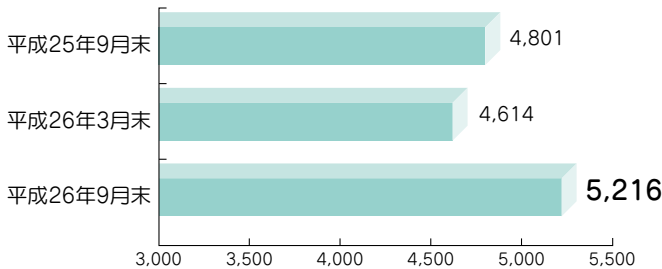
【貸出金】

(単位：億円)



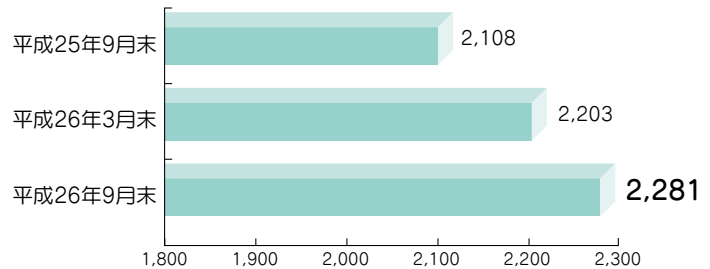
【預け金】

(単位：億円)



【有価証券】

(単位：億円)



損益の状況

(単位：百万円)

	平成25年9月半期	平成26年9月半期
経常収益	4,483	4,630
経常利益	1,787	1,835
当期剰余金	1,422	1,451

単体自己資本比率（国内基準適用）

期末	平成25年9月末	平成26年3月末	平成26年9月末
自己資本比率	29.84%	30.54%	27.31%

注. 金融庁・農林水産省告示第2号農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準に基づき算出しております。

国内基準 4% 国際統一基準 8%

金融再生法開示債権

(単位：百万円、%)

債権区分	平成26年3月末	平成26年9月末	増減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,197	1,166	△ 30
危険債権	34	31	△ 2
要管理債権	—	2	2
小計 (A)	1,231	1,200	△ 31
正常債権	127,304	135,833	8,528
合計 (B)	128,535	137,033	8,497
不良債権比率 (A/B)	0.96	0.88	△ 0.08

注1. 破産更生債権及びこれらに準ずる債権
法的破綻等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

2. 危険債権
経営破綻の状況にはないが、財務状況の悪化等により元本利息の回収ができない可能性の高い債権です。

3. 要管理債権
上記注1～2以外の3か月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権です。

4. 正常債権
上記注1～3に掲げる債権以外の債権です。

有価証券等時価情報

(単位：百万円)

有価証券	種類	平成26年3月末			平成26年9月末		
		取得価額	時価	評価損益	取得価額	時価	評価損益
	売買目的	—	—	—	—	—	—
	満期保有目的	5,000	5,030	30	5,000	5,027	27
	その他	211,208	215,376	4,167	217,172	223,132	5,960
	合計	216,208	220,406	4,197	222,172	228,160	5,987

注. 9月末の有価証券の時価は9月末日における市場価格等に基づく時価としています。

取得価額は、売買目的有価証券については取得価額を、満期保有目的有価証券またはその他目的有価証券については償却原価適用後、減損適用後の帳簿価額を記載しております。

(単位：百万円)

金銭の信託	種類	平成26年3月末			平成26年9月末		
		取得価額	時価	評価損益	取得価額	時価	評価損益
	運用目的	800	800	—	800	871	71
	満期保有目的	—	—	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—
	合計	800	800	—	800	871	71

注. 9月末の金銭の信託の時価は9月末日における市場価格等に基づく時価としています。

取得価額は、運用目的金銭の信託については取得価額を、満期保有目的金銭の信託またはその他目的金銭の信託については償却原価適用後、減損適用後の帳簿価額を記載しております。

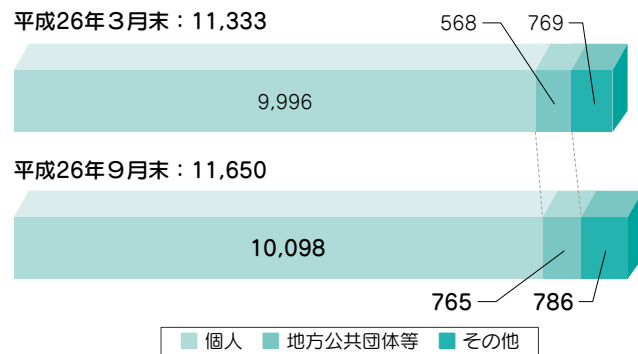
JAバンク石川の地域密着型金融への取組状況等について

当会は、石川県を事業区域として、県内JA等が会員となって、相互に助け合い、発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助型の農業専門金融機関であるとともに、地域社会の一員として、金融を通じて県内経済の継続的発展に努めている地域金融機関であります。また、金融サービスの提供はもとより、環境・文化・教育・スポーツといった面からも広く地域社会の活性化に取り組んでおります。

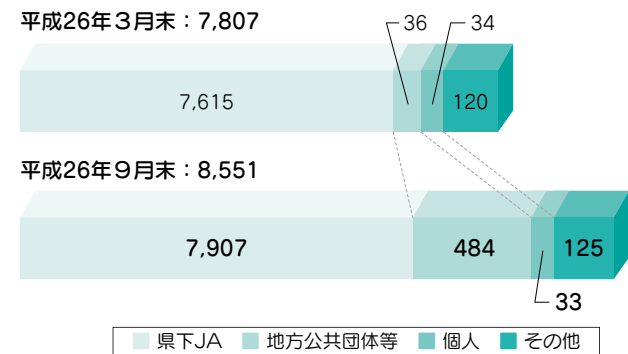
なお、当会では、金融円滑化にかかる基本方針を定め、中小企業等への経営支援に取組むとともに、経営者保証に関するガイドライン研究会公表の「経営者保証に関するガイドライン」を踏まえ、誠実に対応するよう努めております。

JA組合員・地域の皆様からの資金お預かり状況

【県下JA貯金】(単位：億円)

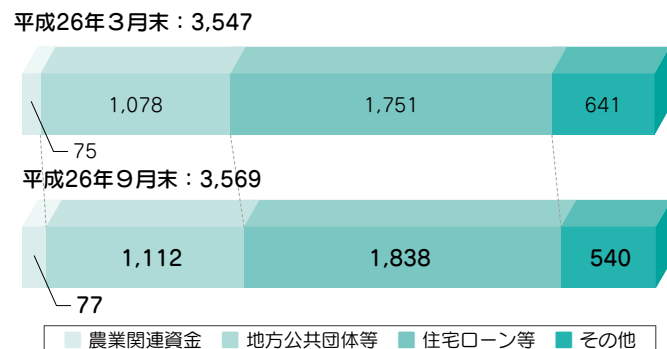


【JAバンク石川信連貯金】(単位：億円)

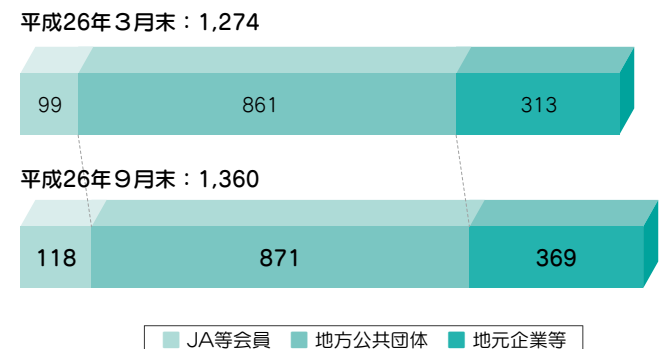


JA組合員・地域の皆様の資金ご利用状況

【県下JA貸出金】(単位：億円)



【JAバンク石川信連貸出金】(単位：億円)



農村地域等の活性化のための取組み

1. 農村地域振興・中小企業活性化等の基金(ファンド)への出資

石川県が創設した「いしかわ農業参入支援ファンド」、「いしかわ里山創成ファンド」、「いしかわ産業化資源活用推進ファンド」、「いしかわ次世代産業創造ファンド」に対し、JAバンク石川を代表して基金の一部を出資し、農業参入の支援・促進、農村地域の振興、中小企業の活性化、新ビジネスの創出・育成支援の観点から、ファンドの取組みを応援しています。

2. 農業担い手への支援

担い手への生産集中などの農政改革を受け、農業専門金融機関として担い手に対する一層の機能発揮を目指して、県内17JA・当会に設置の「担い手金融リーダー」及び「農業融資担当者」に加え、日本政策金融公庫「農業経営アドバイザー」資格取得者による担い手金融支援に取り組んでいます。

3. JAバンク石川アグリサポート事業

石川の農業を応援し、地域社会への貢献に資する取組みとして、平成20年度より「JAバンク石川アグリサポート事業」を展開し、県内JAとともに次の事業に取り組んでいます。

(1) 農業者への支援

JAバンクアグリサポート利子助成事業

担い手農家、地域農業者の借入利息負担を軽減するため、農業近代化資金、農業バックアップ資金、農業経営改善促進資金の借入者に対し、利息の一部助成を行っております。

6次産業化支援を通じた農商工連携推進

農業生産額、農業所得の増大に向けて、農業者等の6次産業化支援のため、北陸3県JAバンクによるセミナー開催ならびに商談会参画を行っております。また、JA・6次化ファンドを活用した事業支援にも取り組んでいます。

新規就農応援事業

独立就農を目指す研修生を受け入れた農家等に対する助成を行っております。

アグリパワー資金対応

農業者の再生可能エネルギー利用促進のため、平成26年1月アグリパワー資金を創設しました。

(2) 食農教育のサポート

未来を担う子どもたちに対して、食農を中心とする教育活動を通して、食、環境等と農業のつながりを知ってもらい、農業に対する理解を深めていただく取組みを進めています。

JAバンク教材本贈呈事業

子どもたちの食や農業への関心・理解を深めるため、小学校高学年向けオリジナル補助教材「農業とわたしたちの暮らし」を制作し、県内小学校へ贈呈しております。

JAバンク教育活動助成事業

県内JA及びJA部会等が実施した子どもたちへの食農・環境保全・金融経済をテーマとする教育活動に対して、費用の助成を行いました。

情報発信

子どもたちへの食農教育活動等を定期的に新聞等に広告掲載し、広く地域にPRしました。

(3) 地域社会への貢献

県内JAとともに、地域社会の一員として農業と自然を大切にしたい地域貢献活動の実践を掲げ、環境・文化・教育・スポーツ面にわたり幅広く活動を実施しており、これらの活動を通じて地域社会の振興・活性化に取り組んでいます。

「クリーンビーチいしかわ」への協賛・参加

環境保全に取り組む「クリーンビーチいしかわ」に協賛し、毎年金沢市内で実施される海岸一斉清掃にボランティア参加しております。

「JAバンク石川ジュニアサッカー大会」への特別協賛

少年サッカーの普及と少年の健全な育成を目的として、平成26年10月、小松市スカイパークこまつ翼グラウンドにおいて、第26回JAバンク石川ジュニアサッカー大会を開催しました。

「JAバンク石川くらしの絵コンクール」の開催

「くらしと農業」をテーマに、子どもたちの正しい生活感醸成と美術教育振興を目的として、第37回JAバンク石川くらしの絵コンクールを開催し、平成26年10月の「石川の農林漁業まつり」において優秀作品を展示するとともに、入賞者への表彰を行いました。

「JAバンク石川年金友の会グラウンド・ゴルフ県大会」の開催

年金受給者の親睦融和と健康増進を図るため、平成26年10月、かほく市高松グラウンド・ゴルフ場において、第10回JAバンク石川年金友の会グラウンド・ゴルフ県大会を開催し、県内JAから468名の参加を得ました。

「来生たかお&オーケストラ・アンサンブル金沢コンサート」の開催

年金受給者に対する感謝イベントとして、平成26年11月、県立音楽堂において、来生たかお&オーケストラ・アンサンブル金沢コンサートを開催し、1,300名の年金受給者を招待しました。

「年金相談会」の開催

各種年金受給手続きや、老後のくらしの相談等に応えるため、県内JAとともに社会保険労務士による年金相談会を上半期に57会場で開催しました。

「秩父宮賜杯第46回全日本大学駅伝対校選手権大会」のサポート

平成26年7月に開催されたJAバンク特別協賛の「秩父宮賜杯第46回全日本大学駅伝対校選手権大会」北信越予選会において、当会役員がJAバンクサポートスタッフとして、給水、応援等の大会運営サポートを行いました。

節電・省エネへの取組み

当会事務所の空調の設定温度管理やエレベーター稼働数を抑える等の取組みを行うとともに、空調設備や照明機器は電力消費の少ないものへの更新を行っております。

お取引先とのネットワークづくり

アグリファンド石川

昭和52年に、農業生産の中核的担い手となる自立経営農家の育成と農業経営の安定向上を目的に設立しました。

平成26年9月末現在、会員数は81名で、年2回の異業種交流サロンのほか、農商工連携取組みの研究、および先進農業施設等の視察研修等を行っています。

翼信会

昭和62年に、当会取引先企業を会員として、会員相互の情報交換と研鑽を目的に設立しました。

平成26年9月末現在、会員数は42社で、経営者交流会開催のほか、視察研修や従業員交流会等を行っています。